



大和の風

【第17号】令和7年12月24日発行

発行者 佐賀市立大和中学校

文責 木村 信人

<https://www.education.saga.jp/hp/yamato-j/>



学校目標：～夢や目標をもち、思いやりの心とチャレンジ精神に満ちあふれた生徒の育成～

二学期を振り返って ～次の一歩へ～

二学期の終業式を迎え、子どもたち一人一人の成長を改めて感じています。

二学期は、修学旅行や文化発表会、新人戦、駅伝大会、生徒会活動など、たくさんの行事がありました。どの場面でも、生徒たちは仲間と協力し、挑戦し、やり切る姿を見せてくれました。うまくいったことだけでなく、思うようにいかなかった経験も、次につながる大切な学びです。

また、日々の学校生活の中で、あいさつや掃除、授業への向き合い方など、小さな場面での前向きな変化もたくさん見られました。一人一人の積み重ねが、学校全体の雰囲気や士気を少しずつ良い方向へ動かしてくれていると感じています。

二学期を無事に終業式の日まで迎えることができたのは、保護者の皆様、そして地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげです。日頃からの見守りや励まし、行事や活動へのご支援に、心より感謝申し上げます。

いよいよ三学期は、一年のまとめと次のステージへの準備の時期です。二学期に積み重ねてきた経験を自信に変え、それぞれが「次の一歩」を踏み出してくれることを期待しています。今後とも、大和中学校の教育活動へのご理解とご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。

「終業式での話」

○二学期の振り返り

一年で最も長い二学期が終わりました。修学旅行、新人戦、文化発表会、合唱コンクール、生徒会選挙など、多くの行事がありました。本番は一瞬でも、その裏には準備や練習、意見の調整など「目に見えない時間」がありました。その中で、皆さんは「どうすればよいか」を自分で考え、迷いながらも一歩ずつ進んできました。この経験こそが二学期の大きな成長です。経験は振り返ることで力になります。「なぜうまくいったのか」「次はどうしたいか」と問いかける力は、進路を切り拓く武器になります。ぜひ、この二学期を振り返り、自分なりの「次の一歩」を見つけてください。

○各学年へのメッセージ

1年生：中学校生活に慣れましたね。三学期は「言われるのを待つ」ではなく、自分から動く場面を増やしましょう。

2年生：学校の中心として頼もしくなりました。その経験を自信に変え、最高学年になる準備を始めましょう。

3年生：進路を意識し、努力を積み重ねてきました。この冬休みは大切な時間です。自分を信じて進路実現に向けて進んでください。

○冬休みの宿題

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。この休み中に「来年はこんな自分になりたい」「これだけは大切にしたい」という目標を一つ決めてください。三学期の始業式、その決意を胸に秘めた皆さんの顔が見られることを、楽しみにしています。

○安全について

最も大切なのは「自分の命と時間を大切にすること」です。交通事故やSNSのトラブルなど、「これくらいなら大丈夫」という気持ちを取り返しのつかないことにつながります。自分を守る行動を忘れないでください。



アンサンブルコンテスト「金賞」受賞

12月20日（土）、佐賀市文化会館大ホールで行われた第51回佐賀県吹奏楽アンサンブルコンテストに、本校吹奏楽部が「管打楽器8重奏」で出演しました。インフルエンザによる学級閉鎖の影響で、なかなか全員がそろわない厳しい状況の中でしたが、限られた時間を大切にしながら練習を重ねてきました。本番では息の合った演奏を披露し、見事金賞を受賞しました。仲間を信じ、最後までやり抜いた姿が光る演奏でした。



年末年始の休日：12月27日（土）～1月4日（日）

佐賀市では、上記期間を年末年始の休日として、学校に職員は不在となります。保護者の皆様のご理解のほどよろしくお願いいたします。万が一命に関わるような事案に遭遇した場合は、右記までご連絡をお願いします。また、何か心配事等がある場合は、一人で抱え込まず周囲の大人（家族や先生など）に相談するようお声かけください。相談しにくい場合は、裏面に記載の相談窓口を利用することもできます。（仕事始め1/5）

【緊急連絡先】

佐賀市代表電話（市役所守衛室）

0952-24-3151

※ 事故等で緊急連絡を要する場合のみです。よろしくお願いします。

今後、学校 Web や学校だよりでの画像などの掲載で、都合が悪いことがありましたら本校教頭までお電話ください。

こころの相談窓口（電話相談・SNSによる相談）


二次元コードを読み取ると、詳細についてご覧いただけます。

電話相談



まわりに相談できる人がいない、相談しにくいと感じる時は、一人で悩まず、いつでもご相談ください。






心のテレホン (県教育委員会)	電話:0952-30-4989 (24 時間) (よくはぐくむ)	小・中・高等学校におけるいじめ、不登校など、つらいこと、誰にも言えないことを専任の相談員にお話しください。 【対象】児童生徒・保護者
いじめホットライン (県教育委員会)	電話:0952-27-0051 (24 時間)	
24 時間子供SOS ダイヤル (文部科学省)	全国どこからでも、夜間・休日を含めて、SOS をいつでも相談できます。 【対象】児童生徒・保護者 電話:0120-078-310(24 時間) (なやみ言おう) ※相談窓口PR動画「君は君のままでいい」 https://youtu.be/CiZTk8vB26I	
子どもの人権110番 (法務省)	いじめや体罰、不登校や虐待など、子どもをめぐる人権問題について、いつでもご相談ください。 【対象】児童生徒・保護者 電話:0120-007-110 (平日8:30~17:15)	
佐賀こころの電話 (精神保健福祉センター)	対人関係の悩み、性格・行動上の悩み、思春期の悩みなど、お気軽にご相談ください。 【対象】児童生徒・保護者 電話:0952-73-5556 (平日9:00~16:00)	
ヤングテレホン (佐賀県警察少年サポートセンター)	少年に関する悩みや困りごとの相談に応じ、家庭や学校と連携して対応します。 【対象】児童生徒・保護者 電話:0120-29-7867 (平日8:30~17:15)	
よりそいホットライン	どんな人のどんな悩みにも寄り添って、一緒に解決する方法を探します。 【対象】児童生徒・保護者 電話:0120-279-338 (24 時間) (つなぐ ささえる)	
佐賀県ヤングケアラー 専門相談ダイヤル (認定 NPO 法人スチューデントサポートフェイス)	家族の世話や家事などを担うヤングケアラーに関する相談窓口です。一人で悩まず、まずはご相談ください。 【対象】児童生徒・家族・周囲の方々 電話:090-9717-0566 (月水金 11:00~18:00)相談無料	
チャイルドライン 【子ども専用】	誰かと話がしたい、誰かに悩みを聞いてほしい、そんな時はご相談ください。 チャットでも相談ができます。 【対象】18歳までの子ども 電話:0120-99-7777 (毎日16:00~21:00)	

チャット



SNSによる相談

ネット検索 厚生労働省 SNS相談  

生きづらびっと	生きていくのがつらい、しんどいと感じる時は、その気持ちをSNSで安心してお話ください。 【相談時間】毎日 11:00~22:30(22:00まで受付) LINE @yorisoi-chat 
こころのほっと チャット	誰かに話したいことがあるけど、話せる人がいない、一人で抱えているのはつらいけど、口で伝えるのもつらい時に、ご利用ください。 LINE  フェイスブック  チャット 
あなたのいばしょ	24時間365日、年齢や性別を問わず、誰でも無料・匿名で利用できるチャット相談窓口です。 【相談時間】24時間365日 オンラインのチャット相談 https://talkme.jp/ 
SNS 人権相談	アカウント名: SNS 人権相談 検索 ID: @snsjinkensoudan 

「子どもの心」相談医（公益社団法人 日本小児科医会）

公益社団法人 日本小児科医会において、研修を受け「子どもの心」相談医として登録されている小児科医が、子どもの心の問題への対処やカウンセリングを専門的にを行います。
相談を希望される場合は、「子どもの心」相談医の先生のご都合を電話でご確認の上でお伺いください。

右の二次元コードを読み取ると、県内の「子どもの心」相談医についてご確認いただけます。→

